

# — 東日本大震災から 1 年の歩み —

山元町の動き		国・県の動き	
平成 23 年 3 月 11 日	14:46	<ul style="list-style-type: none"> <li>●三陸沖を震源とする巨大地震が発生 (M9.0)</li> <li>●山元町では震度 6 強を観測</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●女川、福島第 1 など 11 基の原発が自動停止</li> </ul>
	14:47	<ul style="list-style-type: none"> <li>●山元町災害対策本部を設置、町職員全員に 2 号配備発令 ※役場庁舎が地震により被災、庁舎前駐車場にテントを張り、災害対策本部を構える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●気象庁が宮城県、岩手県、福島県などの太平洋沿岸に大津波警報発表</li> </ul>
	14:49	<ul style="list-style-type: none"> <li>●大津波警報発表 (気象庁)</li> <li>●町全域において、停電および断水が発生</li> <li>●固定電話・携帯電話も通信不能</li> <li>●津波による浸水地域 2,494 世帯に対し、避難指示発令</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●首相官邸内危機管理センターに官邸対策室設置</li> <li>●岩手県知事が陸上自衛隊に災害派遣を要請、宮城・福島・青森の各知事もこれに続く</li> </ul>
	15:50 頃	<ul style="list-style-type: none"> <li>●大津波来襲</li> <li>●海岸沿い 6 行政区の全域および丘通り 4 行政区の一部が津波により水没</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●警察庁が緊急災害警備本部を設置</li> <li>●津波の最大波が宮城県、岩手県、福島県に到達</li> <li>●東北 6 県で約 466 万戸が停電</li> </ul>
			<ul style="list-style-type: none"> <li>●気象庁が地震を「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」と命名</li> <li>●全閣僚出席の緊急災害対策本部会議</li> <li>●政府、原子力災害対策特別措置法に基づく初の原子力緊急事態を宣言</li> <li>●首相が福島第一原発から 3km 圏内の住民に避難指示、10km 圏内の住民に屋内退避を指示</li> </ul>
3 月 12 日		<ul style="list-style-type: none"> <li>●第 10 科連隊ほか陸上自衛隊が来援</li> <li>●自衛隊、消防団などによる本格的な救出・救助活動開始 ※国道 6 号から海岸に向け、道路上のガレキを排除しながら救出・救助活動を開始</li> <li>●山元町社会福祉協議会が「災害ボランティアセンター」を設置、支援ボランティアの受け入れを開始</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●首相指示により福島第一原発周辺の避難指示区域を半径 3km 圏内から 10km 圏内に拡大</li> <li>●気象庁が各地に発表していた大津波警報を東北太平洋沿岸部を除き津波警報に切替え</li> <li>●首相官邸で与野党党首会談</li> <li>●福島第一原発 (1 号機) で水素爆発が発生、原子炉建屋大破</li> <li>●首相指示により福島第一原発周辺の避難指示区域を半径 20km 圏内に拡大</li> <li>●気象庁が東北太平洋沿岸部に最後まで発表していた大津波警報を津波警報に切替え</li> <li>●東北地方整備局、東北 6 県、仙台市、東日本高速道路株による災害時における覚書に基づき、国土交通省情報連絡員 (リエゾン) が仙台市に派遣される</li> </ul>

山元町の動き		国・県の動き	
3月13日	<ul style="list-style-type: none"> <li>●各県から緊急消防援助隊来援</li> </ul>	7:30 <ul style="list-style-type: none"> <li>●気象庁が東北太平洋側の津波警報を注意報に切替え。津波警報の発表地域なくなる</li> </ul> 9:00 <ul style="list-style-type: none"> <li>●陸海空統合部隊設置、自衛隊派遣100万人体制に</li> </ul> 12:55 <ul style="list-style-type: none"> <li>●気象庁が東日本大震災のマグニチュード(M)を当初の8.8から9.0に修正</li> </ul> 17:58 <ul style="list-style-type: none"> <li>●気象庁が北海道から九州にかけての太平洋沿岸部に出していた津波注意報を全面解除</li> <li>●菅首相が翌朝からの計画停電を発表</li> <li>●在日米軍の支援活動「トモダチ作戦」が開始される</li> </ul>	
3月14日	<ul style="list-style-type: none"> <li>●避難所19ヶ所、避難者5,826人と、避難所数・避難者数ともに最大規模に</li> <li>●救出・救助活動と併せ、遺体の収容作業を開始</li> <li>●町内で徐々に電気が復旧</li> <li>●本庁舎・中央公民館・坂元支所の応急危険度判定実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●東日本大震災の県内避難者数が最大(約32万人)に</li> <li>●東京電力が計画停電を開始、首都圏の交通が大混乱</li> <li>●福島第一原発(3号機)でも水素爆発が発生</li> <li>●東証日経平均株価の終値が1万円割れ</li> </ul>	
3月15日	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自衛隊による炊き出しが開始</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●東北電力が計画停電実施を発表</li> </ul>	
3月16日	<ul style="list-style-type: none"> <li>●夕刻にかけ役場周辺で電気が復旧、災害対策本部を役場庁舎1階に移転</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●天皇陛下が被災者や国民に向けてメッセージを発表される</li> </ul>	
3月17日		<ul style="list-style-type: none"> <li>●仙台空港で物資輸送機の発着が可能に</li> <li>●厚生労働省、食品に含まれる放射性物質の暫定基準を設定</li> </ul>	
3月18日	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自衛隊が山下小学校校庭に診療所を開設</li> <li>●町内で徐々に上水道が復旧</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●統一地方選の延期法が成立</li> <li>●保安員、福島第一原発1～3号機に対する原子力施設自己の国際評価尺度(INES)を米スリーマイル島事故と同じ「レベル5」(広範囲な影響を伴う事故)とする暫定評価を発表</li> </ul>	
3月19日		<ul style="list-style-type: none"> <li>●岩手県陸前高田市で、被災地で初めての仮設住宅の建設が始まる</li> </ul>	
3月20日	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自衛隊が山下小学校校庭に仮設入浴施設「尾張の湯」を開設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●宮城県石巻市の倒壊家屋から80歳の祖母と16歳の孫を9日ぶりに救出</li> </ul>	
3月21日	<ul style="list-style-type: none"> <li>●災害臨時FMラジオ放送「りんごラジオ」開局</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●菅首相が基準値を超える放射性物質が検出された農産物の出荷制限を指示</li> </ul>	

山元町の動き		国・県の動き
3月22日	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 浸水域以外の地域でおおむね電気が復旧</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 東北新幹線盛岡―新青森間で運転再開</li> <li>● 統一地方選の岩手県知事選、県議会(岩手、宮城、福島)、仙台市議選などが延期決定</li> </ul>
3月23日		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 内閣府が建物などの直接的な被害額が阪神・淡路大震災の10兆円を大幅に上回る16兆～25兆円に上るとの試算を公表</li> <li>● 選抜高校野球大会が開幕。「がんばろう!!日本」がスローガンに</li> </ul>
3月24日		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 東北自動車道の全線の交通規制が全面解除</li> </ul>
3月25日	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 崩落の恐れのある太陽ニュータウン8世帯に対し、避難指示を発令</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 警察庁集約の震災死者数が1万人を超える</li> </ul>
3月26日		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 飲料水や食品に含まれる放射性物質について、国が暫定規制値を緩和</li> </ul>
3月27日	<ul style="list-style-type: none"> <li>● り災証明書の交付申請受付開始</li> <li>● 萬福寺墓地(真庭区)で仮埋葬を開始</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 震災後初の5,000kl積み油輸送船が仙台塩釜港(塩釜港区)に入港 ※以後ガソリンなど油燃料の需要環境が次第に改善</li> </ul>
3月28日		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 宮城県、震災によるがれき量が年間排出量の23年分に相当すると公表</li> <li>● JR仙石線が仙台市内の一部区間で運行再開</li> </ul>
3月29日	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 陸上自衛隊、各県緊急消防援助隊などが最大規模となる1,334人体制での捜索活動を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 宮城県、震災被災車両は推計146,000台と公表</li> </ul>
3月30日		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 天皇、皇后両陛下が都内(東京武道館)の避難所をご訪問</li> </ul>
3月31日	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 町内における死者(遺体発見数)が542人にのぼる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 宮城県、震災被害額は2兆円以上と公表</li> </ul>
4月1日	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 仮設住宅入居説明会および入居申込み受付を開始(～6/30)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 政府、震災の呼称を「東日本大震災」と決定</li> </ul>
4月2日	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 町民バス「ぐるりん号」暫定路線で運行再開</li> <li>● 本庁舎・各小中学校の被害状況調査実施</li> </ul>	
4月3日	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 二次避難所の開設</li> </ul>	
4月4日		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 宮城県塩竈市の魚市場で震災後初競り</li> </ul>
4月5日		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 宮城県漁業協同組合が震災の影響により操業自粛を決定</li> </ul>

山元町の動き			国・県の動き	
4月6日				<ul style="list-style-type: none"> <li>宮城県沖の震源付近で海底が約24m移動し、約3m隆起する地殻変動があったと海上保安庁が発表</li> </ul>
4月7日	23:22	<ul style="list-style-type: none"> <li>宮城県沖を震源とする最大余震が発生 (M7.2)</li> <li>山元町では震度5強を観測 ※地震発生に伴い、仙南仙塩広域水道の送水が停止。復旧しつつあった水道が再び断水</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>宮城県栗原市と仙台市で震度6強を観測</li> <li>東北新幹線、盛岡～一関間運転再開</li> </ul>
4月8日				<ul style="list-style-type: none"> <li>天皇、皇后両陛下が埼玉圏内の原発周辺住民避難先をご訪問</li> </ul>
4月9日				<ul style="list-style-type: none"> <li>岩手県陸前高田市で、仮設住宅の入居始まる</li> </ul>
4月11日		<ul style="list-style-type: none"> <li>震災から1ヶ月を経過しても、なお300人を超える行方不明者がいることから、自衛隊では引き続き捜索作業を継続</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>「宮城県震災復興基本方針(素案)」を公表</li> <li>震災発生から1ヶ月のこの日、各地で犠牲者を悼む黙とうが捧げられた</li> </ul>
4月12日		<ul style="list-style-type: none"> <li>JR常磐線(仙台～亶理間)運転再開。これに伴い、相馬～亶理間JR代行バス運行開始</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>東北新幹線、那須高原～風島間で運転再開</li> <li>保安院、原発事故評価を最悪の「レベル7」(チェルノブイリ並み)に引き上げ</li> </ul>
4月13日				<ul style="list-style-type: none"> <li>仙台空港で震災後初となる国内臨時便が就航</li> <li>宮城県災害義援全配分委員会</li> </ul>
4月14日				<ul style="list-style-type: none"> <li>塩竈市魚市場で震災後初の水揚げ</li> <li>国の第1回「東日本大震災復興構想会議」開催(13回開催)。知事が委員として提言を行う。</li> </ul>
4月16日				<ul style="list-style-type: none"> <li>宮城県広域水道の復旧</li> <li>仙台塩釜港にて東北地方で生産された完成自動車の積み出しを再開</li> </ul>
4月17日				<ul style="list-style-type: none"> <li>気仙沼市で震災後初めての朝市</li> <li>東京電力、福島原発事故の収束行程表を発表</li> <li>南三陸町の公立志津川病院が避難所敷地内で診療を全面再開</li> </ul>
4月20日		<ul style="list-style-type: none"> <li>各種被災者支援制度の申請受付開始</li> </ul>		
4月21日				<ul style="list-style-type: none"> <li>JR東北本線仙台～一ノ関間、岩切～利府間が運転再開により全面復旧</li> <li>厚生労働省が「避難所における食事提供の計画・評価のために当面の目標とする栄養の参照量」を発出</li> </ul>

山元町の動き		国・県の動き
4月22日		<ul style="list-style-type: none"> <li>●「宮城県震災復興本部」設置</li> <li>●第1回「宮城県震災復興本部会議」開催(11回開催)</li> <li>●宮城県工業用水道の復旧</li> <li>●福島第一原発20キロ圏内が警戒区域に指定、検問を行うなど立ち入りを厳しく禁止</li> </ul>
4月25日	●町内小・中学校で入学式並びに始業式(～26日)	●東北新幹線仙台～福島間で運転を再開、45日ぶりに仙台～東京間が直通運行
4月26日	●町内小・中学校で簡易給食開始	
4月27日		<ul style="list-style-type: none"> <li>●天皇、皇后両陛下が東日本大震災の被災地をご訪問(南三陸町・仙台市)</li> <li>●宮城県では震災後初となる貨物船が石巻港に入港</li> </ul>
4月28日		●県内初の仮設住宅への入居開始(塩竈市)
4月29日		<ul style="list-style-type: none"> <li>●東北新幹線が全面復旧</li> <li>●東北楽天ゴールデンイーグルスとパシフィック・ティガが本拠地開幕戦を勝利で飾る</li> <li>●村井知事がこの日を震災復興キックオフデーと宣言</li> <li>●第1回「南三陸町復興市」開催(全9回開催)</li> </ul>
4月30日	<ul style="list-style-type: none"> <li>●応急仮設住宅第1次分(旧坂元中学校跡地)が完成し入居を開始(8月13日までに1,030戸が建設完了)</li> <li>●町内における死者(遺体発見数)660人、行方不明者(町外者を除く)98人にのぼる</li> </ul>	
5月1日		●塩竈市の「マリゲート塩釜」が営業再開
5月2日		●第1回「宮城県震災復興会議」開催(全4回開催)
5月3日		●陸上自衛隊が福島第一原発の10キロ圏内で自衛隊として初めて不明者捜索を開始
5月9日		●中部電力が政府による浜岡原発の全面停止要請を受諾
5月13日		●宮城県図書館再開
5月16日	●小中学校で通常学校給食開始	●第2回宮城県災害義援金配分委員会

山元町の動き		国・県の動き
5月18日	●二次避難所5ヶ所、避難者182人に	
5月23日	●震災直後から、多岐にわたる支援をいただいた陸上自衛隊第10師団が任務を完了し、撤収。町を挙げて見送る(お別れセレモニー開催)	
5月24日		●宮城県地域医療復興検討会議開催
5月25日		●第1回宮城県教育復興懇話会開催
5月27日		●宮城県震災後初の外航船入港(仙台塩釜港)
5月30日		●復興へ頑張ろう!みやぎ”ものづくり企業”大会開催 ●東北太平洋沿岸で大雨と強風の被害
5月31日	●震災直後から82日間にわたり、救出・救助、捜索等各種活動に従事してきた山元町消防団が活動を終了 ●仮埋葬者の火葬を開始(～6月16日まで)	
6月1日	●亘理名取共立衛生処理組合で粗大ゴミ(一部)の受入を開始	●宮城県漁協が操業自粛を解除
6月4日	●皇太子御夫妻が来町し、山下中学校避難所をご訪問	●「がんばろう!宮城復興応援米」発売
6月8日		●福祉仮設住宅着工(あすと長町26街区) ●仙台塩釜港の国際コンテナ船運行再開
6月17日		●宮城県復興復興計画(第1次案)策定
6月18日		●東北各地で犠牲者を悼み百箇日法要が営まれる
6月19日	●町の復興復興計画策定に向け、第1回目となる震災復興有識者会議・震災復興会議を開催	
6月20日		●「東日本大震災復興基本法」成立
6月23日		●気仙沼魚市場再開
6月24日		●「東日本大震災復興対策本部宮城現地対策本部」設置 ●第3回宮城県災害義援金配分委員会
6月25日		●東日本大震災復興構想会議が「復興への提言」決定
6月29日	●避難指示解除区域に関する説明会を開催	
6月30日	●町内における死者(遺体発見数)672人、行方不明者(町外者を除く)25人にのぼる	

山元町の動き		国・県の動き
7月1日	●牛橋区および花釜区の一部1,074世帯に対する避難指示を解除	●「仙台・宮城【伊達な旅】復興キャンペーン」スタート
7月10日	●第2回震災復興会議 開催	
7月19日	●役場本庁舎南側に建設していた仮庁舎が完成、役場機能を移転	●トヨタ自動車が県内のエンジン工場新設など「東北の復興支援策」を発表
7月22日	●3月20日から160日間、約6万人が利用した仮設入浴施設「尾張の湯」が閉鎖	
7月24日	●第2回震災復興有識者会議・第3回震災復興会議 開催	
7月25日		●仙台空港国内定期便が運行再開
7月27日	●NHK交響楽団による震災復興支援コンサート 開催(会場:坂元中体育館)	
7月29日		●国の「東日本大震災からの復興の基本方針」決定
8月1日	●陸上自衛隊東北方面特科隊、第2施設団が任務を完了し、撤収。これにより、本町から自衛隊全隊が完全撤退	●自衛隊が県内での復興支援活動を終えて撤収
8月4日	●警視庁音楽隊・県警音楽隊による合同復興コンサート開催	
8月10日		●県内初の事業用仮設施設(しおがま・みなと復興市場)完成
8月11日	●震災から5ヶ月の節目に、町主催による東日本大震災山元町合同慰霊祭(会場:山下中体育館)を挙げる	
8月13日	●真庭区で震災復興夏祭り開催	
8月14日	●2011小平夏まつり開催	
8月16日	●仮設住宅の建設・入居完了に伴い、町内の一次避難所全施設を閉鎖	
8月20日	●生活の復興に向け新たな一歩を踏み出そうと、旧坂元中跡地仮設住宅入居者有志が「ふれあい長屋夏まつり」を開催	
8月28日	●第3回震災復興有識者会議・第4回震災復興会議 開催	
8月30日		●三陸沿岸道路(県内では三陸縦貫自動車道)の全ルートが決定
8月31日	●牛橋～笠野の期間で、5m(海水面からの高さ)の仮設堤防が復旧 ●笠野～磯の区間で、2m(海水面からの高さ)の仮設堤防が復旧	

山元町の動き		国・県の動き
9月1日	<ul style="list-style-type: none"> <li>●牛橋区、花釜区、笠野区、浅生原区および高瀬区の一部687世帯に対する避難指示を解除</li> </ul>	
9月2日	<ul style="list-style-type: none"> <li>●山元町震災復興基本方針に関する説明会を3か所で開催(～10日まで)</li> <li>●山元町地域復興組合 設立</li> </ul>	
9月5日		<ul style="list-style-type: none"> <li>●「宮城県サポートセンター支援事務所」開設</li> </ul>
9月9日	<ul style="list-style-type: none"> <li>●津波により被災した農産物直売所「夢いちごの郷」が浅生原区内に仮設店舗で営業再開</li> </ul>	
9月12日		<ul style="list-style-type: none"> <li>●「東京電力福島第一原子力発電所事故対策みやぎ県民会議」設立</li> </ul>
9月16日		<ul style="list-style-type: none"> <li>●日本製紙石巻工場 生産再開</li> </ul>
9月25日		<ul style="list-style-type: none"> <li>●仙台空港ターミナルビルが完全復旧し、国際定期便(仙台ーソウル線)が再開</li> </ul>
9月29日		<ul style="list-style-type: none"> <li>●知事が宮城県産の新米の安全宣言を発表</li> </ul>
9月30日		<ul style="list-style-type: none"> <li>●仙台塩釜港(仙台港区)で国際定期コンテナ航路(中国/韓国航路)が再開</li> </ul>
10月1日	<ul style="list-style-type: none"> <li>●山元町地域サポートセンターが中山熊野堂仮設住宅内にオープン</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●仙台空港アクセス鉄道が全線で運行再開</li> </ul>
10月5日	<ul style="list-style-type: none"> <li>●第5回震災復興会議 開催</li> </ul>	
10月15日		<ul style="list-style-type: none"> <li>●「復興へ頑張ろう!みやぎまるごとフェスティバル2011」開催(～10/16)</li> </ul>
10月17日		<ul style="list-style-type: none"> <li>●新北上大橋および定川大橋の仮橋が供用開始</li> </ul>
10月18日		<ul style="list-style-type: none"> <li>●「宮城県震災復興計画」策定</li> </ul>
10月19日	<ul style="list-style-type: none"> <li>●サケの定置網漁が再開し、被災した磯浜漁港に秋サケを初水揚げ</li> </ul>	
10月23日	<ul style="list-style-type: none"> <li>●山元町消防団主催の合同慰霊祭が挙行され、震災の犠牲となった消防団員12人を追悼</li> </ul>	
10月25日	<ul style="list-style-type: none"> <li>●災害危険区域条例制定に関する住民説明会を町内2か所で開催(～26日)</li> </ul>	
10月28日	<ul style="list-style-type: none"> <li>●第4回町議会臨時会で「山元町災害危険区域に関する条例」(11月11日施行)を可決</li> </ul>	
10月29日	<ul style="list-style-type: none"> <li>●花釜地区復興まつり 開催</li> </ul>	
10月31日	<ul style="list-style-type: none"> <li>●防災行政無線屋外子局 仮設置完了</li> </ul>	



山元町の動き		国・県の動き	
11月1日	<ul style="list-style-type: none"> <li>町社会福祉協議会が運営する「災害ボランティアセンターが「やまもと復興応援センター」に移行</li> </ul>		
11月2日			<ul style="list-style-type: none"> <li>●キリンビール仙台工場出荷再開</li> </ul>
11月5日	<ul style="list-style-type: none"> <li>●坂元地区内の有志が同地区の復興を願い「坂元☆ダイスキ鎮魂祭」を開催。鎮魂の花火約400発を打ち上げ</li> </ul>		
11月7日	<ul style="list-style-type: none"> <li>●津波浸水区域2,494世帯に発令していた避難指示を解除。これに伴い、災害対策本部から警戒本部に切り替え。</li> </ul>		
11月12日			<ul style="list-style-type: none"> <li>●復興屋台気仙沼横丁 オープン</li> </ul>
11月13日	<ul style="list-style-type: none"> <li>●震災の影響により延期となっていた県議会議員および町議会議員一般選挙を執行</li> <li>●第6回震災復興会議 開催</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●延期されていた宮城県議選執行</li> </ul>
11月14日			<ul style="list-style-type: none"> <li>●「宮城県産産業復興相談センター」開設</li> </ul>
11月15日	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「山元町震災復興計画」に関する住民説明会を4か所で開催（～21日）</li> </ul>		
11月17日	<ul style="list-style-type: none"> <li>●JR常磐線代行運行改善の一環として民間事業会社が山元町役場から仙台駅へ直行バス運行</li> </ul>		
11月19日			<ul style="list-style-type: none"> <li>●震災後初の県産イチゴの出荷開始</li> </ul>
11月23日	<ul style="list-style-type: none"> <li>●震災からの復興とこれまでの支援に対する感謝を込めて、町、亘理山元商工会主催によるイベント「心をひとつに！ふれあい産業祭」開催。町内外から約2万人が来場</li> </ul>		
11月24日			<ul style="list-style-type: none"> <li>●みやぎ県北高速幹線道路第1期区間が全線供用開始</li> </ul>
12月1日	<ul style="list-style-type: none"> <li>●県内で2番目となる「法テラス山元」を開所</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●「みやぎ心のケアセンター」開設</li> </ul>
12月7日	<ul style="list-style-type: none"> <li>●第7回震災復興会議 開催</li> </ul>		
12月17日	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「みやぎから元気を届けるプロジェクト」の一環で、宮崎県内の高校生が来町し、全仮設住宅入居者にお花をプレゼント</li> </ul>		
12月23日	<ul style="list-style-type: none"> <li>●合戦原地区仮設商工施設が完成、入居者に店舗を引き渡し（2月24日までに町内4か所に建設を完了、12店舗が順次営業を開始）</li> </ul>		
12月26日	<ul style="list-style-type: none"> <li>●第4回町議会臨時会で「山元町震災復興計画」を承認</li> </ul>		
12月27日			<ul style="list-style-type: none"> <li>●「宮城産業復興機構」発足</li> </ul>
12月30日			<ul style="list-style-type: none"> <li>●県内の全避難所が閉鎖</li> </ul>

山元町の動き		国・県の動き
平成24年 1月4日		●「みやぎ被災者聴覚障害者情報支援センター」開設
1月8日	●震災を乗り越え20歳の門出、平成23年度成人式を挙	
1月19日		●第4回宮城県災害義援金配分委員会
1月22日		●仙台塩釜港(仙台港区)で国際定期コンテナ航路(北米西岸/東南アジア航路)が再開
1月27日		●「民間投資促進特区」(仮称)を宮城県および県内33市町村と共同申請
1月31日		●「東京電力福島第一原子力発電所事故被害対策基本方針」策定
2月9日		●国が、宮城県および県内33市町村と共同申請した「民間投資促進特区」を認定
2月10日		●「復興庁」設置。県に「復興局」、気仙沼市・石巻市に支所を設置
3月5日	●JR東日本が常磐線移設ルートを発表	
3月10日	●町内小・中学校で卒業式(~16日)	
3月11日	●震災から1年の節目に、町主催による「東日本大震災 山元町追悼式」(会場:山下中体育館)を挙。犠牲者の鎮魂と復興を誓う	



震災から5ヶ月経った平成23年8月11日、山下中学校体育館を会場に山元町合同慰霊祭が執り行なわれ、約1600人が参列し犠牲者の冥福を祈った。陸上自衛隊第6音楽隊による追悼演奏や、山元町コーラスグループによる追悼合唱なども行なわれ、震災発生時刻の14時46分には、黙祷が捧げられた。